

RME Premium Recordings 新譜リリース情報

3月21日（春分の日）配信・アルバムリリース**『わたしが一番きれいだったとき：When I was young and so beautiful』**

株式会社シンタックスジャパン（東京都港区、代表取締役社長 村井清二）は、RME 製品で録音・制作された真のハイレゾサウンドを体感していただくことを目的として設立した音楽配信レーベル RME Premium Recordings の第 12 弾作品として、『わたしが一番きれいだったとき：When I was young and so beautiful』を 2018 年 3 月 21 日より e-onkyo music / iTunes Store 各サービスにて提供開始いたします。また、コンテンポラリー・クラシック・ステーション OTTAVA とのコラボレーションとしてスタートした OTTAVA Records からは同アルバムの CD が同時にリリースされます。

RME

Premium Recordings

一言で表すとしたら「文学的音楽」……いや、「音楽的文学」でしょうか。文字の無い頃から存在したとされる「詩」は、もともとは“声”であり“うた”でした。今回、「詩」の持つ魅力を再発掘したのは、RME Premium Recordings 『三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza』でも幻想的な歌唱を聞かせた小田朋美。WOWOW ドラマ『春が来た』の音楽を担当する実力派ながら堅苦しさは微塵もなく、レコーディングにおいては歌うたびに新たな表情を見せます——文字によって定着された詩が生き生きと動き出し、それを支える三枝のピアノはまるで、詩集のページをめくる時に指先が感じる紙質をも描いているかのよう。



三枝・小田の世界観を捉えたのは、プロ音楽録音賞 3 年連続受賞の快挙を成し遂げたミック沢口氏。徹底したノイズ対策と 192kHz / 32bit の高音質収録をベースに、つねに新境地を開拓し続ける氏は、ボーカル用のマイクロフォンに無指向性のデジタル・マイクを採用する大胆なアプローチも。5ch サラウンドのサウンドは、2ch ステレオとはひと味違った冒険的な仕上がりとなっています。また本作では、レーベル・ディレクターが録音現場でアナログ・ミックスし、RME ADI-2 Pro により収録した DSD 版も同時リリース。同じ演奏を、異なる音質と世界観でもお楽しみいただけます。

もともと詩は“声”だった——言葉が持つ音楽性を形にした意欲作！

2018年2月26日

萩原朔太郎、茨木のり子、谷川俊太郎らの言葉に注がれる豊潤な歌、そしてピアノ。
注目のコンポーザー、三枝伸太郎と小田朋美が生み出した日本のネオスタンダード！

わたしが一番きれいだったとき：When I was young and so beautiful

収録曲

収録曲	作詞
01. わたしが一番きれいだったとき	茨木のり子
02. 歌っていいですか	谷川俊太郎
03. 一日 (いちにち)	谷川俊太郎
04. 宇宙食について	長久允
05. 愛憐 (あいれん)	萩原朔太郎
06. Blanca (ブランカ)	
07. 明日 (あした)	佐々木幹郎
08. Rain Song (レイン・ソング)	小田朋美
09. B for Brazil (ビー・フォー・ブラジル)	
10. El pilla-pilla (エル・ピジャ・ピジャ)	
11. 北へ	三角みづ紀
12. 足跡 (あしあと)	三枝伸太郎

演奏：

三枝伸太郎 (ピアノ)
小田朋美 (ヴォーカル)
関口将史 (チェロ)

収録日時・場所：

2017年10月5,6日
三鷹市芸術文化センター 風のホール

録音、ミックス、編集、マスタリング：

Mick Sawaguchi (沢口音楽工房)

DSD 録音、ミックス：

Takuro Nishizawa (Synthax Japan Inc.)

録音フォーマット：

PCM 192kHz / 32bit
DSD 11.2MHz

© & ©：株式会社エムアイセブンジャパン

プレスリリース発表会

お申込みフォームからご予約ください →

とき：2018年3月7日 (水) ところ：m-Ex Lounge

開場 15:30

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21

開始 16:00

エレベーターで5階へ

17時終了予定

※ プレス用キットをご用意しております



<https://goo.gl/forms/Jlgr0hb5kKW2ZFYJ3>

関連コンサートのご案内

ZOU-NO-HANA Special Concert 海辺の音楽会 vol.2

日時：2018年4月21日 (土) 19:30 開場 / 20:00 開演

会場：象の鼻テラス (横浜市中区海岸通1丁目) みなとみらい線「日本大通り駅」
出口1・2より徒歩3～5分

前売：3,000円 当日：3,500円

出演：三枝伸太郎 (piano) 小田朋美 (vocal)
関口将史 (cello)

チケットご予約：info@apollo2013.com
(お名前、人数をご明記ください)

コンサートに関する取材等お問い合わせ

担当：阿部淳 (APOLLO SOUNDS)

電話：090-3912-2241

mail：junabe@apollo2013.com

2018年2月26日

アーティスト・プロフィール



みえだ しんたろう

三枝 伸太郎 (作曲・編曲・ピアノ)

1985年 神奈川県出身。東京音楽大学大学院音楽科作曲専攻修了。アルゼンチンタンゴのピアニストとして、2008年よりバンドネオン奏者、小松亮太氏のコンサート・ツアー、レコーディングに参加。その後、タンゴのみならずジャズ、ポップス、ブラジル音楽など様々なジャンルで活動する。また作曲家として、シンガーへの楽曲提供、映画・演劇やダンスのための音楽など数多く手掛ける。映画音楽の仕事として、『忘れないと誓ったばかりがいた』『ああ...閣議』など。2017年には歌舞伎俳優、坂東玉三郎の歌うシャンソンアルバム『邂逅～越路吹雪を歌う』にて音楽監督を務める。「喜多直毅クアルテット」「Tango-jack」のメンバーとして活動、2014年自身のオリジナル曲を主に演奏する「三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza」を結成、モダンタンゴからジャズ、現代音楽の要素を含むオリジナリティある作品を発表し続けている。



おだ ともみ

小田 朋美 (作曲・編曲・ヴォーカル)

1986年 神奈川県出身。東京芸術大学音楽部作曲科卒業。作曲家、ヴォーカリスト、ピアニスト。ソロ活動に加え、「CRCK/LCKS」ヴォーカリスト、「DC/PRG」キーボーディスト、「cero」ライブサポートメンバー、詩と音楽のコラボレーション集団「VOICE SPACE」コンポーザー、日本各地で行われる津軽三味線の名手・二代目高橋竹山の演奏会ピアニストや、CMやドラマなどの映像音楽制作など、多岐にわたる活動を展開している。2013年1stアルバム『シャーマン狩り』(共同プロデュース：菊地成孔)発売、2017年ミニアルバム『グッバイブルー』を発売。映画『素敵なダイナマイトスキャンダル』の音楽を菊地成孔と共に担当、WOWOWドラマ『春が来た』の音楽を担当。



せきぐち さまぶみ

関口 将史 (チェロ)

1983年 東京都出身。都立芸術高等学校音楽科、東京藝術大学器楽科卒業。3歳からチェロを始める。スタジオワーク、アーティストのサポート演奏、編曲、レコーディングを中心に、自身のプロジェクトまで幅広く音楽活動を展開するチェロ奏者。インストポストロックバンド、「Ja3pod」(ジャミポッド)主宰。「菊地成孔とベペ・トルメント・アスカラル」 「phonolite strings」 「VOICE SPACE」のメンバーとして活動。小田朋美、なつやすみバンド、ものんくる、cero、あだち麗三郎、古川麦、中村翔、うつくしきひかり、kaco等にサポートアーティストとして参加。

レコーディング・エンジニア：Mick Sawaguchi (ミック沢口)

1971年千葉工業大学 電子工学科卒、同年NHK入局。ドラマミキサーとして「芸術祭大賞」「放送文化基金賞」「IBC ノンブルドール賞」「パチカン希望賞」など受賞作を担当。1985年以降はサラウンド制作に取り組み海外からは「サラウンド将軍」と敬愛されている。2007年より高品質音楽制作のためのレーベル「UNAMASレーベル」を立ち上げ、さらにサラウンド音楽ソフトを広めるべく「UNAMAS-HUG/J」を2011年にスタートし24bit/96kHz、24bit/192kHzでの高品質音楽配信による制作およびCD制作サービスを行う。2013年の第20回日本プロ音楽録音賞で初部門設置となったノンパッケージ部門2CHで深町純『黎明』(UNAHQ-2003)が優秀賞を受賞。2015年には第22回日本プロ音楽録音賞・ハイレゾリレーション部門マルチchサラウンドで『The Art of Fugue (フーガの技法)』が優秀賞を、続く第23回では、ハイレゾリレーション部門マルチchサラウンドで『Death and the Maiden』が優秀賞を受賞。さらに第24回日本プロ音楽録音賞の前同部門において最優秀賞を受賞し、3年連続受賞の快挙を成し遂げる……ハイレゾ時代のソフト制作が如何にあるべきかを体現し、シーンを牽引しつづけている。



2018年2月26日

わたしが一番きれいだったとき : When I was young and so beautiful

2018年3月21日(水) 春分の日 発売開始

PCM 192kHz / 32bit : 2ch ステレオ・5ch サラウンド・HPL5
DSD 11.2MHz : 2ch ステレオ (Director's Edition)

レーベル : RME Premium Recordings
配信品番 : RME-0012
定価 : 2,500 円 (税別) ※
e-onkyo music、iTunes Store にて販売
MQA-Studio 192kHz / 32bit も予定

※配信ストアにより価格が異なる場合がございます
※販売チャネルは追加・変更の可能性がございます。



<http://synthax.jp/RPR/>

※本作品の WEB ページは公開準備中です

MQA-CD : 176.4kHz / 32bit

レーベル : OTTAVA Records
CD 品番 : OTVA-0022
JAN コード : 4589473704425
定価 : 2,500 円 (税別)
OTTAVA、amazon にて販売
OTTAVA select shop : <https://ottava.official.ec/>
amazon : <http://amzn.asia/7tLv7ei>
※販売チャネルは追加・変更の可能性がございます。



<http://ottava.jp/>

※本作品の WEB ページは公開準備中です

本件に関する取材等のお問い合わせは press@synthax.jp までご連絡ください。

株式会社シンタックスジャパン

Synthax(シンタックス)グループはドイツ、ベネルクス、オーストリア、イギリス、アメリカ、カナダ、香港に支社をもつドイツ RME 製品他の総販売元です。プロオーディオおよび関連製品の共同開発から、マーケティング、ディストリビューションに至るまで独自の展開を行っています。2006年1月より、世界戦略の一環として日本での現地法人 Synthax Japan Inc. を設立し活動しています。

シンタックスジャパン公式サイト : www.synthax.jp

シンタックスジャパン Twitter: <https://twitter.com/SynthaxJapan>

シンタックスジャパン Facebook: www.facebook.com/synthaxjapan

※ 製品の仕様・性能、外観、価格、発売日等は予告なく変更となる場合があります。

※ 記載されているメーカー名、ブランド名、商品名等は各社の商標または登録商標です。